

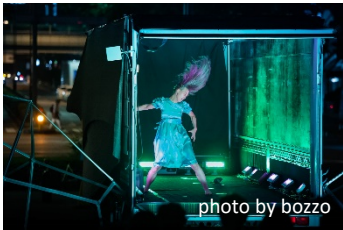
Tokyo Tokyo FESTIVALの取組について

1. Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13

○Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業

○斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、国内外から応募のあった2,436件から選定した13の企画を、東京2020大会が開催される2020年にかけて展開

※本内容は2020年1月時点のものです。

企画名	概要	開催日
The Constant Gardeners	ロボットアームがアスリートの動きの軌跡を取り込み、枯山水のような庭園を描きあげる屋外のインスタレーション。上野公園にて展開。	2020年夏
隅田川怒涛	隅田川をひとつの舞台と見立て、音楽・パフォーマンス・インスタレーション等を展開するフェスティバル。	「春」2020年4月13日～19日 「夏」2020年8月17日～23日
世界無形文化遺産 フェスティバル2020	世界から無形文化遺産が集結するフェスティバルを日比谷公園で実施。五大大陸から6か国(エストニア、ホンジュラス、エチオピア、インドネシア、ブータン、トンガ)及び東北の伝統芸能を招聘。	2020年4月18日、19日
DANCE TRUCK TOKYO 	ソーラーエネルギーを使用して、トラックの荷台をステージにする「DANCE TRUCK」を、東京都区部・多摩地域・島しょの様々な場所15か所で開催。今年度は、新宿中央公園・足立市場・府中けやき並木通り等にて実施。	2019年9月5日 ～2020年8月頃
TOKYO SENTO Festival 2020	伝統的な人々の憩いの場である日本独自の“銭湯文化”を世界に発信。都内銭湯約550か所にアート暖簾を掛けるほか、メインとなる4つの銭湯を、著名なアーティストが2020年の東京をテーマにペンキ絵で彩る。	2020年5月26日～9月6日
TOKYO REAL UNDERGROUND	戦後の日本に生まれ、世界に広まった舞踏/Butohを中心に、それに影響された様々な表現を、現代の地下空間で再生する。	2020年4月～6月頃

1. Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13

※本内容は2020年1月時点のものです。

企画名	概要	開催日
パビリオン・トウキョウ2020	新国立競技場を中心とした半径約3km圏内に、世界的に活躍する建築家・アーティストによる期間限定のパビリオンを街中に展示。	2020年6月6日～9月13日
光の速さ -The Speed of Light-	アルゼンチン出身の演出家と公募で集まった65歳以上の出演者がともに作り上げるツアー型演劇。出演者の個人史や東京の土地にまつわる証言を基に描いた、フィクションの物語。	2020年5月～6月頃
放課後ダイバーシティ・ダンス	子どもたちが地域住民やダンスの専門家との様々なワークショップを通して一つのダンス作品を振付・創作し、発表するプロジェクト。港区・国立市・日の出町で実施。	2019年9月～2020年8月
Light and Sound Installation “Coded Field” (実施済)	参加者が持つデバイスの光と音が、高精度な位置情報技術により完全に同期する、今までにない体験型インスタレーション。ライブパフォーマンスとともに浄土宗大本山増上寺ほかで実施。	2019年11月16日
まさゆめ	世界中から募集した候補から選ばれた、ただ一人の存在する「顔」を東京の空に浮かべるアートプロジェクト。	2020年夏
漫画「もしも東京」展	現在の日本を代表する漫画家たちが、“もしも東京”をテーマに、今までにないそれぞれの「東京」を描く展覧会を東京都現代美術館で実施。	2020年夏
シークレット企画	後日公表	後日公表



写真提供: ライヴマティクス

2. Tokyo Tokyo FESTIVALで展開されるプログラム（例）

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL

[サラダ音楽祭]

2018年度～

○2019年には、サラダ音楽祭スペシャルコンサートとして日比谷公園大音楽堂（野音）で「SaLaDポップスコンサートin野音」を開催。

○2020年度も規模を拡大して開催予定



SaLaDポップスコンサートin野音 撮影：堀田力丸

東京キャラバン

○国内外の多種多様なジャンルのアーティストが出会い「文化混流」することで新たな表現を創造し発表

○全国の自治体と連携し、展開

○2020年5月23日・24日
代々木公園で開催



東京キャラバン～プロローグ～（2015年）
撮影：井上嘉和

2015年度～

オペラ夏の祭典2019-20 Japan⇔Tokyo⇔World

2019年度～

○東京文化会館と新国立劇場が初めて共同制作を行い、日本を代表する各地の劇場や海外の劇場と連携して展開

○2020年はニルンベルクのマイスタージンガーを上演

○文化会館公演

2020年6月14日・17日



2019年4月ザルツブルク・イースター音楽祭公演
©OFS/Monika Rittershaus

T U R N

○アーティスト等が福祉施設利用者等との関係を深め、これまでにない価値観などを発見していく「交流プログラム」と成果を発表する「TURNフェス」を主な柱として展開

○TURNフェスは2020年夏季開催



「TURNフェス3」（2017年）撮影：伊藤友二

2015年度～

3. Tokyo Tokyo FESTIVALの連携状況

○2019年1月 都内区市町村との連携事業開始
(2020年1月現在 95事業)

○2019年7月 庁内各局との連携事業開始
(2020年1月現在 12事業)

区市町村との連携事業（例）



立川よいと祭り

庁内各局との連携事業（例）



©2019 TIFF
東京国際映画祭